

# 神は存在するか？

## — 神の存在証明への科学的アプローチの意義と課題 —

### 公開研究会

＜「依存症とキリスト教」研究グループ 2011 年度第 1 回研究会のご案内＞

人類は、神が与えてくれたこの素晴らしい地球を温暖化問題等の地球規模環境問題もしくは、大地震に伴う原発災害などによって生命が存在し得ない「死の惑星」にしてしまうかもしれない。現代文明は、人類がこの地球に発生したわずか約 700 万年間で、人類のみならず、地球上のあらゆる生命すらも消し去ってしまう可能性を有してしまっただけでなく、地球規模環境問題や原発問題を考えると、神は、なぜ宇宙を創造し、さらに、太陽系の中に地球を与え、そこに、人類をはじめとする生命系を作り出したのかということを考えざるを得ない。演者は、このような問題意識から、「神、宇宙と人類の存在および関係に関する科学的分析」の研究に取り組んで来た。今回は、ことに、神の存在に関する数学的方法による証明及び信仰との関係を考えたい。2011 年度第 1 回公開研究会を下記のように開催しますので、ぜひご参加をお願いします。

「依存症とキリスト教」研究グループ代表・安田 八十五  
記：

1. 日時： 2011 年 7 月 30 日（土）午前 10：30－12：30（開場は、10：15）
2. 会場：関東学院大学 KGU 関内メディアセンター K803 会議室（横浜市中区太田町 2-23）  
横浜メディア・ビジネスセンター（YMBC）8 階 TEL 045-650-1131 交通アクセスは、  
<http://univ.kanto-gakuin.ac.jp/modules/media7/index.php?id=81> を参照されたい。
3. 講師：安田 八十五（関東学院大学経済学部教授・キリスト教と文化研究所研究員）
4. 講演題目：『神は存在するか？— 神の存在証明への科学的アプローチの意義と課題 —』
5. 主催：関東学院大学キリスト教と文化研究所「依存症とキリスト教」研究グループ
6. 協力：「基督者の生き方・成長の 12 ステップグループ」：（略称・CLG12 ステップグループ）
7. 陪席自由といたしますので、どなたでもぜひご参加ください。参加費は無料。
8. 問い合わせ・連絡先：

関東学院大学キリスト教と文化研究所  
〒236-8501 横浜市金沢区六浦東 1-50-1  
TEL： 045-786-7873 FAX:045-786-7806  
Email：[kgujesus@kanto-gakuin.ac.jp](mailto:kgujesus@kanto-gakuin.ac.jp)  
[yasuda85@kanto-gakuin.ac.jp](mailto:yasuda85@kanto-gakuin.ac.jp)  
HP: <http://kgujesus.kanto-gakuin.ac.jp/>